

# 第2期三朝町まち・ひと・しごと創生推進会議

日時：令和5年2月27日（月）10:00～

会場：三朝町役場 第2会議室

---

## 【日 程】

1. 開 会

2. 町長あいさつ

3. 自己紹介

…資料1

4. 議 題

(1) 第2期三朝町まち・ひと・しごと創生総合戦略  
重要業績評価指標検証等報告

…資料2

(2) 三朝町過疎地域持続的発展計画  
事業実施状況及び達成状況

…資料3

(3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金  
令和2・3年度事業実績及び令和4年度事業予定

…資料4

(4) 日本遺産を通じた地域活性化計画  
事業進捗(令和3年度実績)

…資料5

(5) 温泉を活用した健康まちづくり事業  
基本構想原案における事業の方向性の3つの柱

…資料6

— 意見交換 —

5. 閉 会

---

## 第2期三朝町まち・ひと・しごと創生推進会議委員名簿

令和4年度

所 属 等	職名等	氏名（敬称略）	分野	備考
三朝温泉観光協会	会長	足立 浩範	産業	欠
三朝温泉旅館協同組合	理事長	沖田 雅浩	産業	欠
三朝町商工会	会長	福田 茂樹	産業	
三朝町農業委員会	会長	山本 雅之	産業	
鳥取県中部森林組合	代表理事組合長	小川 克彦	産業	
倉吉公共職業安定所	所長	野上 秀和	労働	変更
新日本海新聞社中部本社	記者	田中 美千留	言論	変更 欠
日本海ケーブルネットワーク倉吉放送センター	センター長	山名 浩平	言論	
竹田地域協議会（三朝町地域協議会連絡会）	会長	高見 昌利	地域	変更
三朝町教育委員会	教育長	西田 寛司	教育	
山陰合同銀行三朝出張所	出張所長	生田 純枝	金融	欠
鳥取銀行倉吉中央支店	支店長	前田 博史	金融	変更 ※副支店長 【前田剛】 代理出席
倉吉信用金庫三朝出張所	出張所長	太田 慶司	金融	
三朝郵便局	局長	塩谷 俊樹	金融	
西日本電信電話株式会社鳥取支店	課長	岩本 賢也	産業	

## 【オブザーバー】

所 属 等	職名等	氏名（敬称略）	分野	備考
県中部総合事務所県民福祉局（三朝町担当コンシェルジュ）	参事	岸田 孝之	行政	変更

## 【別表 1】

## 第 2 期三朝町まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標

— 令和 3 年度（確定）・令和 4 年度（見込）抜粋 —

## ◆分野別将来像 1 感性と自立心を育む町

## 基本事業 1-1 みささ教育のすすめ

項目	計画策定時	R 3 年度（確定）	R 4 年度（見込）	目標年次数値
「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学生 73.2% 中学生 83.6%	小学生 73.9% 中学生 75.1%	小学生 72.3% 中学生 70.9%	小学生 80% 中学生 85%
「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学生 87.5% 中学生 80.0%	小学生 86.8% 中学生 81.3%	小学生 91.5% 中学生 75.0%	小学生 90% 中学生 85%
「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」という質問に対して、「好き」と回答した児童生徒の割合	小学生 83.6% 中学生 49.2%	—	小学生 63.3% 中学生 42.0%	小学生 90% 中学生 80%
「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学生 98.2% 中学生 94.5%	小学生 100% 中学生 98.0%	小学生 97.9% 中学生 95.8%	小学生 100% 中学生 100%
「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問に対して、肯定的な回答をした割合	小学生 94.6% 中学生 69.1%	小学生 79.2% 中学生 79.2%	小学生 72.4% 中学生 50.0%	小学生 100% 中学生 80%

## 基本事業 1-2 ふるさとを愛する人づくり

項目	計画策定時	R 3 年度（確定）	R 4 年度（見込）	目標年次数値
地域づくりワークショップ参加者	23 人	66 人	0 人	100 人
ボランティア活動参加者	39 人	23 人	20 人	50 人
総合芸術祭の開催	—	0 回	0 回	1 回／年
地域協議会活動の参加者数	5,225 人	869 人	1,730 人	5,500 人
地域協議会活動の新たな取り組み	—	3 件	3 件	6 件

## ◆分野別将来像2 支えあいでつながる町

基本事業2-1 みんなで創る、みささのつながり（安全・安心な生活）

項目	計画策定時	R3年度(確定)	R4年度(見込)	目標年次数値
消防団員数	316人	307人	307人	330人
管理不全家屋数	85戸	78戸	88戸	100戸
空き家利活用数	—	7件	13件	7件 15件(R4修正)
支え愛マップ作成集落	1集落	0集落	4集落	10集落

基本事業2-2 未来につなげる公共交通

項目	計画策定時	R3年度(確定)	R4年度(見込)	目標年次数値
みささサンサンバス利用者数(3路線の月平均)	420人	364人	364人	420人 364人 (R4修正)

## ◆分野別将来像3 いのちと健康を育む町

基本事業3-1 いのちを育て・守り・支える

項目	計画策定時	R3年度(確定)	R4年度(見込)	目標年次数値
待機児童数	0人	0人	0人	0人
保育士全体研修実施	2回/年	1回/年	2回/年	2回/年
子育てポータルサイトアクセス数	3,668件/月 平均	4,523件/月 平均	3,551件/月 平均	4,000件/月 平均
婚姻届数	23件/年	11件/年	8件/年	30件/年
出生数	23人/年	24人/年	18人/年	30件/年

基本事業3-2 健康長寿のすすめ・共生社会を目指して

項目	計画策定時	R3年度(確定)	R4年度(見込)	目標年次数値
集いの場(サロン)開設場所数	23か所	23か所	21か所	28か所
ラドン体操開催場所数	6か所	6か所	6か所	11か所
介護保険認定率	20.70%	20.86%	20.90%	19.20%
介護ボランティア登録者数	20人	19人	19人	35人

#### ◆分野別将来像4 豊かな資源を活かす町

##### 基本事業4-1 観光業・商工業・農林業の活性化

項目	計画策定時	R3年度(確定)	R4年度(見込)	目標年次数値
農業産出額	68千万円 81千万円 (R2修正)	77千万円	77千万円	70.5千万円 95千万円 (R2修正)
担い手農家数	28経営体	29経営体	29経営体	33経営体
森林整備面積	534ha	156ha	150ha	750ha
事業所数	197件	121件	125件	204件
観光入込客数	347,330人	198,977人	230,000人	451,000人
外国人宿泊者数	17,931人	32人	405人	23,300人
熱気浴施設利用者数	—	3,086人	3,500人	4,800人/年

##### 基本事業4-2 地域資源の活用に向けて

項目	計画策定時	R3年度(確定)	R4年度(見込)	目標年次数値
三徳山入込客数	41,000人	25,041人	31,000人	80,000人
観光入込客数	347,330人	198,977人	230,000人	451,000人
地域BWA設置数	—	0	0	1
ケーブルテレビ加入者数(光化事業完了後)	2,140件	2,163件	2,131件	2,200件

#### ◆分野別将来像5 笑顔で元気に暮らせる町

##### 基本事業5-1 ”みささらしい暮らし”を創る

項目	計画策定時	R3年度(確定)	R4年度(見込)	目標年次数値
SNSフォロワー数	1,900件	2,323件	2,342件	4,000件
空き家バンク登録件数	10件	8件	8件	16件
相談件数	15件	12件	24件	20件
空き家活用件数	—	5件	10件	7件
ふるさと納税の件数	623件	1,597件	1,200件	700件 4000件 (R4修正)

基本事業5-2 つながりをお大切にする地域づくり

項目	計画策定時	R3年度(確定)	R4年度(見込)	目標年次数値
まちづくり交付金活用件数 (住民グループ)	4件	2件	2件	8件
まちづくり交付金活用件数(集落)	1件	0件	0件	2件
地域協議会協働事業件数	—	1件	3件	3件

第2期三朝町まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標

【別表2】

分野別将来像	基本事業	項目	計画策定時	①R3年度(確定)	②R3年度(確定)分析	③R3年度 関連する事業概要	④R4年度(見込)	⑤R4年度(見込)分析	⑥R4年度 関連する事業概要	⑦総合戦略に関する取り組み内容(トピックス)	目標年次数値	担当課
分野別将来像1 感性 と自立心を 育む町	み さ 基 本 事 業 の 1   す 1 す め	「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学生73.2% 中学生83.6%	小学生79.3% 中学生75.1%	R2より小学生は微減、中学生は微増。キャリア形成への指導に余地があると考えられる。	学びとキャリア形成に資するもの。 【事業例】学力向上事業・・・予算額：278千円 小学校総合的学習事業・・・予算額：309千円 中学校総合的学習事業・・・予算額：319千円	小学生72.3% 中学生70.9%	R3より小中学生とも減。ふるさとキャリア教育に関する指導に改善の余地があると考えられる。	学びとキャリア形成に資するもの。 【事業例】三朝町教育ICT学びの充実推進事業・・・予算額：6,985千円 小学校総合的学習事業・・・予算額：277千円 中学校総合的学習事業・・・予算額：321千円	◆小学校施設整備事業について、R1期中から取り組みを開始(R1~R2...基本設計、R2~R3...実施設計、R4...工事着工) ◆国の進めるGIGAスクール構想実現に向け、1人1台タブレット端末を小中学校に整備し、活用を開始(R2~) ◆外国語教育の充実を図るため、県教委による専科教員の配置と合わせて町独自に外国語支援員を配置し、低学年児童及び保育所園児への外国語指導を開始(R3~) ◆本町の友好交流都市であるフランス共和国ラルー・レ・パン町と台湾台中市石岡区へ中学生を相互派遣し、学校訪問やホームステイによる交流を継続実施(R2~R4はコロナ禍により中止) ※R4は派遣ができなくても国際感覚を養ってもらえ、講師等を派遣して取り組みを実施 【教育総務課】	小学生90% 中学生90% 小学生80% 中学生85% (R4修正)	教育総務課
		「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学生87.5% 中学生80.0%	小学生86.8% 中学生81.3%	R2より小中学生とも減少しており、目標も割り込んでいる。自己肯定感を養う取り組みに余地があると考えられる。	学校でより多くの児童生徒が委員会や各種活動で主体的に役割をこなしていることのほか、文化芸術に触れる取り組みなど。 【事業例】小学校教育振興一般経費・・・予算額：3,458千円 中学校教育振興一般経費・・・予算額：3,321千円	小学生91.5% 中学生75.0%	R3より小学生は増加し目標を達成したが、中学生は減。中学生において自己肯定感を養う取り組みに余地があると考えられる。	学校でより多くの児童生徒が委員会や各種活動で主体的に役割をこなすことのほか、文化芸術に触れる取り組みなど。 【事業例】小学校教育振興一般経費・・・予算額：3,264千円 中学校教育振興一般経費・・・予算額：3,233千円		小学生90% 中学生85%	教育総務課
		「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」という質問に対して、「好き」と回答した児童生徒の割合	小学生83.6% 中学生49.2%	—	結果未公表	学校での体育に関する取り組みや部活動など。 【事業例】小学校教育振興一般経費・・・予算額：3,458千円 中学校教育振興一般経費・・・予算額：3,321千円 中学校運動部活動外部指導者派遣事業・・・予算額：1,587千円	小学生63.3% 中学生42.0%	計画策定時より小学生は横ばいだが、中学生は減。体育科や運動部活動での指導等に改善の余地があると考えられる。	学校での体育に関する取り組みや部活動など。 【事業例】小学校教育振興一般経費・・・予算額：3,264千円 中学校教育振興一般経費・・・予算額：3,233千円 中学校運動部活動外部指導者派遣事業・・・予算額：1,371千円		小学生90% 中学生80%	教育総務課
		「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学生98.2% 中学生94.5%	小学生100% 中学生98.0%	R2より小学生は増加し、目標に到達。中学生は横ばい。人との関わりに関する取り組みが継続的に行われているものと考えられる。	総合的な学習の時間など、社会とのつながりに関する取り組み。 【事業例】小学校総合的学習事業・・・予算額：309千円 中学校総合的学習事業・・・予算額：319千円	小学生97.9% 中学生95.8%	R3より小中学生とも微減。人との関わりに関する取り組みに改善の余地があると考えられる。	総合的な学習の時間など、社会とのつながりに関する取り組み。 【事業例】小学校総合的学習事業・・・予算額：277千円 中学校総合的学習事業・・・予算額：321千円		小学生100% 中学生100%	教育総務課
		「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問に対して、肯定的な回答をした割合	小学生94.6% 中学生69.1%	小学生79.2% 中学生79.2%	R2より小学生は大きく減少したが、中学生は増加。コロナによる行事の中止も影響していると考えられる。	総合的な学習の時間や社会科などの地域学習に関するもの。 【事業例】小学校総合的学習事業・・・予算額：309千円 中学校総合的学習事業・・・予算額：319千円	小学生72.4% 中学生50.0%	R3より小中学生とも減少したが、特に中学生の減少幅が大きい。コロナ禍による地域との関わり希薄さが習慣化していることも懸念される。	総合的な学習の時間や社会科などの地域学習に関するもの。 【事業例】小学校総合的学習事業・・・予算額：277千円 中学校総合的学習事業・・・予算額：321千円		小学生100% 中学生80%	教育総務課
ふ る さ と を 愛 す る 人 づ く り	基 本 事 業 1   2 づ く り	地域づくりワークショップ参加者	87人	66人	地域づくりに係る講演会を実施した。	島根県中山間地域研究センター研究員による講演を実施した。参加者：22名 (一社)持続可能な地域社会総合研究所長による講演を実施した。参加者：44名 【事業名】まちづくり振興事業...決算額222千円	0	より多くの方が参加できるよう他事業との合同でワークショップ等の開催を検討する。	【事業名】まちづくり振興事業... 予算額485千円	100人	企画課	
		ボランティア活動参加者	39人	23人	会員に若干の入れ替わりがあり、人数は微減した。活動内容は読み聞かせと環境整備(校庭除草)など。 小学校(読み聞かせ、環境整備) 中学校(環境整備) その他(南小学校備品整理)	学校ボランティアを町内に募集し、地域住民が小中学校での子どもたちの学習支援、活動支援を行う。 【事業名】学校支援推進事業...決算額 43,569円	20人	会員は若干の入れ替わりがあるが増加に至っていない。活動内容は読み聞かせと環境整備(除草、除雪など)。 小学校(読み聞かせ、環境整備) 中学校(環境整備)	R4年度より、コミュニティ・スクールにおける地域学校協働活動の取組みとして学校ボランティア活動を推進する。学校ボランティアを町内に募集し、地域住民が小中学校での子どもたちの学習支援、活動支援を行う。 【事業名】コミュニティ・スクール推進事業...予算額 453千円	50人	社会教育課	

分野別将来像	基本事業	項目	計画策定時	①R3年度(確定)	②R3年度(確定)分析	③R3年度 関連する事業概要	④R4年度(見込)	⑤R4年度(見込)分析	⑥R4年度 関連する事業概要	⑦総合戦略に関する取り組み内容(トピックス)	目標年次数値	担当課
感性 と自立 心を 育む 町	ふるさとを愛する人づくり	総合芸術祭の開催	—	0回	総合芸術祭について具体的な事業内容は検討中である。	町文化団体連絡協議会の支援を行うとともに、町民の文化芸術への関心を高める事業を実施する。 ・町民作品展と町芸能文化祭の実施を計画するが新型コロナウイルス感染症の流行のため開催を中止した。 【事業名】文化振興事業費…決算額：142,642円	0回	総合芸術祭については開催していないが、町芸能文化祭、町民作品展にあわせて、芸能・文化ウィークと称して他の文化イベントも期間中に開催した。(竹灯り作品展、三朝町将棋フェスティバルなど) 多くの方に参加いただき、様々な文化芸術に触れる機会を創出できた。	町民の文化芸術への関心を高める事業を実施する。 ・町民作品展(巡回展示含む)と町芸能文化祭を実施。 【事業名】文化振興事業費…予算額：345千円 三朝町将棋フェスティバル開催事業…予算額：250千円	◆文化芸術に関するイベントをまとめて開催し、町内外から多数の方に参加いただくとともに、様々な文化芸術に触れる機会を創出【社会教育課】 ◆芸能・文化ウィークと称して、町文化団体連絡協議会主催の芸能文化祭、町民作品展をはじめ、初開催となる「三朝町将棋フェスティバル」、町民による竹灯り作品展「晩秋の竹灯路」など文化芸術に関するイベントを期間中に集中して開催	1回/年	社会教育課
		地域協議会活動の参加者数	5,225人	869人	事業計画は行ったもののコロナの影響で開催が中止したことによる。	地域協議会活動の支援を実施する。 【事業名】地域協議会パワーアップ交付金…決算額：12,000千円	1,730人	引き続き、コロナの影響はあるものの規模縮小や感染予防対策を講じて、できる形での事業実施を進める。	地域協議会活動の支援を実施する。 【事業名】地域協議会パワーアップ交付金…予算額：12,000千円	◆地域づくりの今後について、地域協議会の在り方を通して議論(地域協議会の在り方検討会) 【企画課】	5,500人	企画課
		地域協議会活動の新たな取り組み	—	3	困りごと相談ダイヤルの設置【小鹿・賀茂】 防災学習会【みささ村】 災害食学習会【賀茂】	地域活性化につながる試験的な事業を支援する。 【事業名】地域活動チャレンジ補助金…決算額0千円	3	集落等維持活性化補助金【小鹿】 6地域協議会合同インスタグラムの開設 高勢カフェ【高勢】	地域活性化につながる試験的な事業を支援する。 【事業名】地域活動チャレンジ補助金…予算額900千円	◆地域の情報発信を目的として、地域協議会でインスタグラム(SNS)のアカウントを開設。日々、地域ニュースや風景などを投稿 【企画課(地域協議会)】	6件	企画課
	自立と社会参加のすすめ	項目なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
分野別将来像2 支えあい でつな がる町	みんなで創る、みかさのつながり(安全・安心な生活)	消防団員数	316人	307人	募集のみでは団員数の増加は見込めない	・広報誌への掲載(7月号) ・消防団協力事業所制度の創設 令和3年度末：8事業所 【事業名】消防団運営一般経費…予算額：238千円	307人	293人	・広報誌への掲載(7月号) ・消防団協力事業所の認定 令和4年度：1事業所追加 ・消防団アンケートの実施・公表 【事業名】消防団運営一般経費…予算額：282千円	◆消防団員数が減少傾向にある中、全団員を対象にアンケート調査を実施し、団運営や処遇改善への取り組みを検討中 【総務課危機管理局】	330人	総務課危機管理局
		管理不全家屋数	85戸	78件	予算に応じた補助制度の活用(当初予算5件、補正予算1件)	・春、年末の区長会での連絡周知 ・町ホームページに制度情報を掲載 【事業名】空き家等撤去費助成事業 …予算額：4,800千円	88件	88件	・春、年末の区長会での連絡周知 ・町ホームページに制度情報を掲載 ・庁内対策チーム及び外部委員による対策協議会を設置し、横断的な取組みを展開 【事業名】空き家等撤去費助成事業 …予算額：6,600千円	◆年々、増加の一途を辿る空き家問題について、外部委員による空き家等対策協議会を設置し、横断的な施策展開を図っている 【総務課危機管理局】	60戸→80戸 (R4修正)	総務課危機管理局
		空き家利活用数	—	7件(賃貸3件、売買1件、家財処分3件)	空き家バンク登録物件の賃貸借・売買成立物件の増 結婚や出産を機に県外から移住する若年世帯を支援する補助金の創設	空き家を活用できるような補助金を整備した。 【事業名】住宅 取得等支援補助金等…決算額：12,582千円 空家家財道具処分費補助金…決算額：600,000千円 ふるさとでのあたらしいライフステージ補助金…決算額：400千円	13件(賃貸3件、売買5件、家財処分5件)	空き家バンク登録物件の賃貸借・売買成立物件の増 結婚や出産を機に県外から移住する若年世帯を支援する補助金の創設 1年以上利用のない空き家を活用する際の補助金の創設	空き家を活用できるような補助金を整備した。 【事業名】住宅 取得等支援補助金等…予算額：10,500千円 空家家財道具処分費補助金…予算額：600,000千円 空家利活用流通促進事業費補助金…予算額：900千円 ふるさとでのあたらしいライフステージ補助金…予算額：400千円	7件 15件 (R4修正)	観光交流課	
支え愛マップ作成集落	1集落	0集落	コロナ感染症の急拡大により、希望集落の取組み停滞	コロナ感染症の急拡大で集落役員への説明会は実施するものの、住民を巻き込んだ取組には至らず 【事業名】災害時における支え愛地域づくり推進事業 予算額：100千円	4集落	0集落	コロナ感染症の急拡大で集落役員への説明会は実施するものの、住民を巻き込んだ取組には至らず 【事業名】災害時における支え愛地域づくり推進事業 決算額：0千円	【支え愛マップづくり】令和2年度からコロナ禍の影響により、集落での取組みが停滞している。令和4年作成希望の集落も複数あり、町社協と連携を図り取組みを進めたが取組達成には至らなかった。	10集落	総務課危機管理局		

分野別将来像	基本事業	項目	計画策定時	①R3年度(確定)	②R3年度(確定)分析	③R3年度 関連する事業概要	④R4年度(見込)	⑤R4年度(見込)分析	⑥R4年度 関連する事業概要	⑦総合戦略に関する取り組み内容(トピックス)	目標年次数値	担当課	
支えあいのでつながる町	未来に基つた事業212公共交通	新交通体制の構築	-	1	令和3年10月から自家用有償旅客運送による町営バスの運行を開始。新交通体制を構築した。	・再編実施に向けた支援業務を委託 【事業名】三朝町公共交通再編実施支援業務・・・決算額5,907千円 ・路線バス事業者に運行業務を委託 【事業名】三朝町営バス運行業務・・・決算額10,987千円	-	-	-		1(達成済)	企画課	
		きんきんみささサンサンパス利用者数(3路線の月平均)	420人(R3年度)	364人	運行開始月と児童の夏休み等で利用人数は大きく変動したものの、毎月一定の利用があり、高齢者等の移動手段を確保維持することができた。	・再編実施に向けた支援業務を委託 【事業名】三朝町公共交通再編実施支援業務・・・決算額5,907千円 ・路線バス事業者に運行業務を委託 【事業名】三朝町営バス運行業務・・・決算額10,987千円	364人	計画策定時の目標値は、年間の利用見込みが不明な状況での設定であり、必ずしも適切とはいえない。よって、令和3年度(R3.10～R4.9)の実績による数値を目標値に設定し、以降の年度推移については維持としていく。	・路線バス事業者に運行業務を委託 【事業名】三朝町営バス運行業務・・・委託料23,610千円	◆利用者のニーズにあわせ、路線の一部ルート変更を行い、利便性の向上に努めた。 ◆町報やホームページ等を活用してサンサンパスを周知したほか、YouTubeで乗り方に関する解説動画を公開し、さらなる利用促進につなげた。・・・ 【企画課】	420大 364人 (R4修正)	企画課	
分野別将来像3 いのちを育て・業守り・1支える健康を育む町	いのちを育て・業守り・1支える	待機児童数	0人	0人	保育ニーズに対して、受入体制を十分に確保できている。	・竹田保育園 定員20名 ・賀茂保育園 定員90名 ・みささこども園 定員105 ニーズに対して十分な受入体制を確保し園運営に取組む。 【事業費】保育所費・・・決算額434,044千円	0人	保育ニーズに対して、受入体制を十分に確保できている。	・竹田保育園 定員20名 ・賀茂保育園 定員80名 ・みささこども園 定員95 ニーズに対して十分な受入体制を確保し園運営に取組む。 【事業費】保育所費・・・予算額470,662千円	◆出生見込みに応じた保育ニーズの適切な設定を行い、過不足なく受け入れることができる体制を整えている・・・ 【町民課】 ◆定員を適正に設定することで、指定管理の経営の安定化を図り、保育サービスの確保に努めている・・・【町民課】 ◆町全体の保育の質の向上のため、課題点を的確に捉え計画的な全体研修の実施に努めている・・・【町民課】 ◆子育て情報ポータルサイトを有効に活用し、子育て世代が必要とする各種情報の発信に努めている・・・【町民課】	0人	町民課	
		保育士全体研修実施	2回/年	1回/年	新型コロナウイルス感染症の状況を考えながら、1回の研修を開催できた。	「幼児期における遊びと学び」について、鳥取短期大学准教授を講師に研修を実施した。 【事業費】研修開催費 決算額：18千円	2回/年	新型コロナウイルス感染症の状況を考えながら、2回の研修を実施する。	「効果的な情報発信」について、プロの写真家を講師に研修を実施。 「支援を必要とする子ども達との関わり方」について、専門講師を招き研修を実施。 【事業費】研修開催費 予算額：50千円		2回/年	町民課	
		子育てポータルサイトアクセス数	3,668件/月平均	4,523件/月平均	コロナ対応に関する情報についての閲覧が増えたと思われる。	Facebookへ園での活動を定期的に掲載したほか、各種子育て施策の情報更新を随時実施。さらに、新型コロナウイルス情報についても適宜掲載し、情報発信した。 【事業費】ポータル運営費 決算額380,600円	3,551件/月平均	新型コロナウイルス感染症の状況も数年経過する中で、情報収集への意識の変化や閲覧の落ち着きが見られたのか、閲覧件数は減少した。	Facebookへ園での活動を定期的に掲載したほか、各種子育て施策の情報更新を随時実施。さらに、新型コロナウイルス情報についても適宜掲載し、情報発信した。 【事業費】ポータル運営費 予算額380,600円			4,000件/月平均	町民課
		婚姻届数	23件/年	11件/年	実数	引き続き、中部1市4町と広域連合が連携し、「婚活セミナー」、「出会い創出イベント」を実施した。 【事業名】鳥取県中部ふるさと広域連合への負担金・・・予算200千円(婚活事業実施分として)	8件/年	実績に沿った件数を見込む。	■中部1市4町と広域連合が連携し、「婚活セミナー」、「出会い創出イベント」を実施した。 【事業名】鳥取県中部ふるさと広域連合への負担金・・・予算200千円(婚活事業実施分として) ■婚活を推進するため、県が開設した会員制のマッチングアプリ「えんトリー」への助成を行った。(R4.12月現在 7名登録)			30件/年	町民課
		出生数	23人/年	24人	出生数低下、第1子出産年齢が上昇する中でも、第2子以降の出生割合に大きな変化は見られず、子育て支援は充足していると考えられる。	妊娠・出産・育児に関する個別相談、教室を開催する。 【事業名】ネウボラ事業・・・実績額：946千円 不妊治療助成事業・・・実績額：518千円	18人	妊娠期から出産・子育ての時期の支援の充実とともに、不妊治療を受けやすい体制整備が進んだ。しかし、若い女性の人口減少が著しく、出生数の大幅な増加は見込めない。	妊娠・出産・育児の時期の、相談、ケア、経済的支援を行う。 【事業名】ネウボラ事業・・・予算額：1,336千円 不妊治療助成事業・・・予算額：2,000千円 出産・子育て応援交付金事業・・・予算額：2,350千円	◆産後ケアサービスの利用促進を図り、支援が必要な方がためらうことなくケアを受けられる体制を整えた。サービス利用者は、令和3年度まで0件であったが、令和4年度は、9件(実人数3人)に増加した。・・・【健康福祉課】 ◆国の動向として、令和4年度から不妊治療が保険適用となり、治療を受けやすい体制整備が進んだ。保険適用外の費用助成についても国県の動向を見ながら実施した。・・・【健康福祉課】 ◆出産・子育て支援交付金事業により、妊婦や0～2歳の子育て家庭に寄り添う支援を充実させた。今後も、国県と連動しながら、経済的支援と、相談支援を進めていく。・・・【健康福祉課】	30件/年	健康福祉課	

分野別将来像	基本事業	項目	計画策定時	①R3年度(確定)	②R3年度(確定)分析	③R3年度 関連する事業概要	④R4年度(見込)	⑤R4年度(見込)分析	⑥R4年度 関連する事業概要	⑦総合戦略に関する取り組み内容(トピックス)	目標年次数値	担当課
分野別将来像3 いのちと健康を育む町	健康長寿のすすめ・基本事業3-1-2 共生社会を目指して	集いの場(サロン)開設場所数	23か所	23か所	新規開設はできなかったが、コロナ禍でも感染予防対策を行いながら継続して実施できた。	通いの場であるサロンを町内各地で実施した。 【事業名】三朝町いきいきサロン事業・・・決算額：2,342千円	21か所	世話役の高齢化と人材不足により実施が困難な集落が見込まれる。	通いの場であるサロンを町内各地で実施する。 【事業名】三朝町いきいきサロン事業・・・予算額：2,342千円	◆サロン以外に新たな集いの場の一つとしてショッピングデイサービス事業を3集落で実施・・・【健康福祉課】	28か所	健康福祉課
		ラドン体操開催場所数	6か所	6か所	新規開設に向けた働きかけを行ったが、実施に至るところはなかった。	ご当地体操の実施により、町民の介護予防の取り組みとしてももらった。 【事業名】湯けむり体操ラ・ドンの普及啓発・・・決算額：11千円	6か所	感染症予防対策を行いながら既存の拠点での活動を維持するとともに、新規開設に向けた働きかけを継続して行っていく。	ご当地体操の実施により、町民の介護予防の取り組みとしてもらう。 【事業名】湯けむり体操ラ・ドンの普及啓発・・・予算額：167千円	◆NCNラドン体操を放送し、コロナ禍でも家で介護予防体操ができる環境をつくる・・・【健康福祉課】	11か所	健康福祉課
		介護保険認定率	20.70%	20.86%	概ね見込通りの認定率で推移している。	認定者の多くは80歳代後半であるため、60歳代前半からの健康管理やフレイル予防が重要となる。	20.90%	今後も介護を必要とする方は発生することが想定される。必要な方に必要なサービスが受けられるよう介護認定を実施する。	介護保険の認定に必要な認定調査、意見書作成を実施する。 【事業名】認定調査当一般経費・・・予算額：3,514千円		19.20%	健康福祉課
		介護ボランティア登録者数	20人	19人	募集チラシを全戸配布して新規登録を呼びかけたが、登録者の増加には繋がらなかった。コロナの影響で施設でのボランティア活動の機会が減少している。	登録者に介護にかかわるボランティアを実施してもらい、ポイントに応じて景品等と交換した。 【事業名】三朝町介護支援ボランティア事業・・・決算額：765千円	19人	コロナの影響により施設でのボランティア活動の機会の減少が見込まれるため積極的な呼びかけがしづらい状況であるが、引き続き広報活動を行っていく。	登録者に介護にかかわるボランティアを実施してもらい、ポイントに応じて景品等と交換する。 【事業名】三朝町介護支援ボランティア事業・・・予算額：884千円		35人	健康福祉課
分野別将来像4 豊かな資源を活かす町	観光業・基本事業4-1-1 農業の活性化	農業産出額	68千万円 81千万円(R2修正)	77千万円 (R2確報値 R4.3.29公表)	コロナ禍における米価下落を主な要因とする生産農家の減少により、若干の減少になった。	農家所得の向上のため米・大豆に次ぐ、高収益作物の産地化を目指して、新規作物(プロッコリー)試験栽培の実施した。 【事業名】特産物振興加速化プロジェクト・・・決算額3,387千円	77千万円	コロナ禍における米価下落、肥料価格のはじめとする農業資材の高騰により、現状維持を見込む。	農家所得の向上のため三朝神倉大豆の生産振興と高収益作物の産地化を目指して、新規作物(プロッコリー 初夏採り)試験栽培を昨年に引き続き実施 米価下落による農業経営の影響を緩和するため支援を実施 【事業名】特産品振興事業・・・予算額1,405千円 【事業名】米価下落影響緩和対策事業・・・予算額11,500千円 【事業名】スマート農業推進実証事業・・・予算額1,265千円	◆高収益作物の産地化を目指しプロッコリー試験栽培(初夏採り)の実施。試験の結果を基にした栽培指導を行い栽培振興を図った。・・・【農林課】 ◆農作業の効率化を高めるドローン・アシストスーツの普及、導入を図ることを目的に実証事業を実施・・・【農林課】	70.5千万円 95千万円(R2修正)	農林課
		担い手農家数	28経営体	29経営体	農家による情報交換や勧誘による働きかけと支援事業の充実による会員の増加	水田農業の継続が困難となった農家の遊休農地を受託する意欲ある担い手を支援した。 【事業名】担い手農家育成事業・・・決算額：5,185千円 【事業名】集落営農体制強化支援事業・・・決算額：7,600千円 【事業名】新規就農者総合支援事業・・・決算額：1,500千円	29経営体	担い手に対する支援事業を継続して実施し、農業経営体を維持	水田農業の継続が困難となった農家の遊休農地を受託する意欲ある担い手を支援した。 【事業名】担い手農家育成事業・・・予算額：5,713千円 【事業名】集落営農体制強化支援事業・・・予算額：679千円 【事業名】新規就農者総合支援事業・・・予算額：1,500千円		33経営体	農林課
		森林整備面積	534ha	156ha	森林整備や林業従事者の支援事業の活用により、森林整備を推進した。	間伐搬出の助成を行い森林整備を図った。 【事業名】間伐搬出支援事業 7,653千円	150ha	森林整備や林業従事者の支援を行い、昨年と同程度の事業量を見込む	間伐搬出の助成を行い、一層の推進を図る 【事業名】間伐搬出支援事業 11,820千円		750ha	農林課

分野別将来像	基本事業	項目	計画策定時	①R3年度(確定)	②R3年度(確定)分析	③R3年度 関連する事業概要	④R4年度(見込)	⑤R4年度(見込)分析	⑥R4年度 関連する事業概要	⑦総合戦略に関する取り組み内容(トピックス)	目標年次数値	担当課
分野別将来像4 豊かな資源を活かす町	観光業・商業・農林業の活性化	事業所数	197件	121件	新型コロナウイルス感染症の影響は大きいですが、事業継続のための各種支援の効果もあり、事業継続されている。	事業継続交付金のほかに新型コロナウイルス感染症利子補給補助金やプレミアム商品券等による消費喚起及び三朝温泉誘客キャンペーンを展開。また、創業支援や新事業に取組み事業所を支援した。 【事業名】 事業継続支援交付金 22,000千円 コロナに負けない事業継続交付金 9,910千円 プレミアム商品券発行事業 9,926千円 新型コロナウイルス感染症利子補給補助金 5,248千円 三朝温泉誘客キャンペーン 39,940千円 三朝温泉誘客キャンペーン【繰越分】12,290千円 三朝温泉誘客キャンペーン第2弾【繰越分】79,786千円 観光客減少対策支援事業補助金 23,900千円 三朝町商店等魅力向上事業 2,418千円 三朝町新事業チャレンジ応援補助金 251千円 三朝町創業支援事業補助機 3,215千円	125件	新型コロナウイルス感染症の影響は大きいですが、廃業・創業が均衡している。 ※事業所数は、商工会員等の数から算出していたが、賛助会員なども含まれていたため、今回より確定申告の事業者数に改める。	事業継続交付金のほかに新型コロナウイルス感染症利子補給補助金やプレミアム商品券等による消費喚起及び三朝温泉誘客キャンペーンを展開。また、創業支援や新事業に取組み事業所を支援 【事業名】 プレミアム商品券発行事業 13,100千円 町民限定プレミアム商品券発行事業 6,850千円 新型コロナウイルス感染症利子補給補助金 7,050千円 三朝町電気料金高騰事業者補助金 13,550千円 三朝温泉誘客キャンペーン 39,940千円 三朝温泉誘客キャンペーン【繰越分】12,290千円 三朝温泉誘客キャンペーン第3弾 72,000千円 三朝温泉冬季直行バス運行支援応援事業 3,500千円 三朝町商店等魅力向上事業 5,000千円 三朝町新事業チャレンジ応援補助金 2,000千円 三朝町創業支援事業補助金 7,000千円	◆国・県の支援と連携し、コロナ禍の中でも出来る限りの誘客支援・事業所支援を行った・・・【観光交流課】	204件	観光交流課
		観光入込客数	347,330人	198,977人	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客数の減少	三朝温泉誘客キャンペーンを展開【事業名】 三朝温泉誘客キャンペーン 39,940千円 三朝温泉誘客キャンペーン【繰越分】12,290千円 三朝温泉誘客キャンペーン第2弾【繰越分】79,786千円 観光客誘致対策推進費 1,301千円 外国人観光客誘致対策事業 843千円	230,000人	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客数の減少	三朝温泉誘客キャンペーンを展開【事業名】 三朝温泉誘客キャンペーン 39,940千円 三朝温泉誘客キャンペーン【繰越分】12,290千円 三朝温泉誘客キャンペーン第3弾 72,000千円 三朝温泉冬季直行バス運行支援応援事業 3,500千円 観光客誘致対策推進費 2,080千円 外国人観光客誘致対策事業 2,400千円	◆SNS等での情報発信を積極的に展開し、誘客支援を行った・・・【観光交流課】	451,000人	観光交流課
		外国人宿泊者数	17,931人	32人	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客数の減少	コロナの影響による入国制限措置に伴い、インバウンドコーディネーターがSNS等を活用し多言語の情報発信を展開(フォロワー数約2,191人) 【事業名】外国人観光客誘致対策推進費 843千円	405人	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客数の減少	コロナの影響による入国制限措置に伴い、インバウンドコーディネーターがSNS等を活用し多言語の情報発信を展開(フォロワー数約2,300人) 【事業名】外国人観光客誘致対策推進費 2,400千円		23,300人	観光交流課
		熱気浴施設利用者数	—	3,086人	新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の伸び悩み	新型コロナウイルスの影響によって利用者が減少する指定管理施設について、管理維持体制及び環境整備に係る委託料とは別に支援【事業名】公共施設等の管理維持体制持続化事業・・・決算額500千円	3,500人	新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の伸び悩み	温泉資源活用施設指定管理費等を計上 予算額 372千円		4,800人/年	観光交流課
地域資源の事業活用に向けて	三徳山入込客数	41,000人	25,041人	コロナウイルス感染症の影響による減少	日本遺産による、三徳山と三朝温泉の情報発信を行い、認知向上に努めた。 ・日本遺産フェスティバルにおけるPR活動 ・日本遺産三徳山三朝温泉を守る会の活動支援 ・日本遺産PRポスターのデザイン作成 【事業名】日本遺産魅力発信推進事業・・・決算額291,504千円 日本遺産を活用した観光PR事業	31,000人	行政を中心とした旅行需要喚起の取組みはあったものの、コロナウイルス感染症の影響は継続している。	・日本遺産三徳山三朝温泉を守る会の活動支援、清掃活動、山護運動を実施。 【事業名】日本活用推進協議会補助金(保存事業)・・・予算額350千円	◆日本遺産三徳山三朝温泉を守る会で、三徳山駐車場などの清掃活動、三徳山参道を修復する山護運動を行った。 ◆今後の三徳山の誘客を促進する環境整備が行われた。 三徳山遥拝所の移転新設(鳥取県)	80,000人	社会教育課	
	観光入込客数	347,330人	198,977人	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客数の減少	三朝温泉誘客キャンペーンを展開【事業名】 三朝温泉誘客キャンペーン 39,940千円 三朝温泉誘客キャンペーン【繰越分】12,290千円 三朝温泉誘客キャンペーン第2弾【繰越分】79,786千円 観光客誘致対策推進費 1,301千円 外国人観光客誘致対策事業 843千円	230,000人	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客数の減少	三朝温泉誘客キャンペーンを展開【事業名】 三朝温泉誘客キャンペーン 39,940千円 三朝温泉誘客キャンペーン【繰越分】12,290千円 三朝温泉誘客キャンペーン第3弾 72,000千円 三朝温泉冬季直行バス運行支援応援事業 3,500千円 観光客誘致対策推進費 2,080千円 外国人観光客誘致対策事業 2,400千円		451,000人	観光交流課	
	地域BWA設置数	—	0	設置・運用開始に向けて、実施主体である日本海ケーブルネットワーク(株)と調整中。	ケーブルテレビの切替工事が完了した。 決算額：137,992千円	0	設置・運用開始に向けて、実施主体である日本海ケーブルネットワーク(株)と調整中。	旧設備撤去工事 予算額：118,132千円		1	企画課	
ケーブルテレビ加入者数(光化事業完了後)	2,140件(R3年度)	2,163	ケーブルテレビの切替工事が完了した。	ケーブルテレビの切替工事が完了した。 決算額：137,992千円	2,131	空き家等の使用されていない物件の解約があった。 加入率は82%程度を推移している。	旧設備撤去工事 予算額：118,132千円		2,200件	企画課		

分野別将来像	基本事業	項目	計画策定時	①R3年度(確定)	②R3年度(確定)分析	③R3年度 関連する事業概要	④R4年度(見込)	⑤R4年度(見込)分析	⑥R4年度 関連する事業概要	⑦総合戦略に関する取り組み内容(トピックス)	目標年次数値	担当課
分野別将来像5 笑顔で元気に暮らせる町	「みささらしい暮らし」を創る	SNSフォロワー数	1,900件	2,323 FB 550 Twitter 1,773 ※R4年3月末時点	Facebookは引き続き増加傾向にあり、Twitterは微増であった。基本的にはどちらも同じ内容でホームページの更新情報を発信しており、登録者の少ないFacebookのほうが伸びしろが大きかったために増加幅が大きくなったとみられる。	公式HPに行政情報等を適宜掲載し、情報発信を実施した。公式SNSアカウントに自動連携。 【事業名】広報・広聴活動・・・決算額：4,082千円 ホームページ管理・・・決算額：238千円	2,342 FB 569 Twitter 1,773 ※R5年1月末時点	Facebookは引き続き増加しているものの、Twitterは横ばいであった。	公式HPに行政情報等を適宜掲載し、情報発信を実施した。公式SNSアカウントに自動連携。 【事業名】広報・広聴活動・・・予算額：4,320千円 ホームページ管理・・・予算額：238千円 デジタルコンテンツ強化事業・・・予算額：1,376千円	◆情報発信担当の地域おこし協力隊員を採用し、YouTube役場公式チャンネルやInstagram地域おこし協力隊アカウントでの発信を行った ◆動画編集用端末を導入し、動画コンテンツの充実を図った 【企画課】	4,000件	企画課
		空き家バンク登録件数	10件	8件	広報チラシ、区長会での周知等による登録増(登録8件、売却2件、取下げ1件)	空き家を活用できるような補助金を整備 【事業名】住宅 取得等支援補助金等・・・決算額：12,582千円 空家家財道具処分費補助金・・・決算額：600,000円 ふるさとでのあたらしいライフステージ補助金・・・決算額：400千円	8件	広報チラシ、区長会での周知等による登録増(登録8件、売却2件、賃貸3件)	空き家を活用できるような補助金を整備した。 【事業名】住宅 取得等支援補助金等・・・予算額：10,500千円 空家家財道具処分費補助金・・・予算額：600,000円 空家利活用流通促進事業費補助金・・・予算額：900千円 ふるさとでのあたらしいライフステージ補助金・・・予算額：400千円		16件	観光交流課
		相談件数	15件	12件	来庁・電話相談を中心に実施	【事業名】子育て て・定住支援事業・・・決算額：372千円	24件	来庁・電話相談を中心に実施	【事業名】子育て て・定住・婚活支援事業・・・予算額：1,653千円	◆とっとり暮らしアドバイザーを2名任命(R4年度) ◆地域おこし協力隊(移住促進)を1名採用(R4年度)	20件	観光交流課
		空き家活用件数	—	5件(売買2件、家財処分3件)	空き家バンク登録物件の利用が微増	空き家を活用できるような補助金を整備 【事業名】住宅 取得等支援補助金等・・・決算額：12,582千円 空家家財道具処分費補助金・・・決算額：600千円 ふるさとでのあたらしいライフステージ補助金・・・決算額：400千円	10件(売買2件、賃貸3件、家財処分5件)	空き家バンク登録物件の利用が微増	空き家を活用できるような補助金を整備した。 【事業名】住宅 取得等支援補助金等・・・予算額：10,500千円 空家家財道具処分費補助金・・・予算額：600千円 空家利活用流通促進事業費補助金・・・予算額：900千円 ふるさとでのあたらしいライフステージ補助金・・・予算額：400千円		7件	観光交流課
		ふるさと納税の件数	623件	1,597件	コロナ禍の影響による巣ごもり需要の高まりで、件数・金額が増加	ふるさと納税の寄附目的を拡充(教育分野⇒教育分野・観光分野・コロナ)【寄付額54,236千円】	1,200件	コロナ禍の影響から徐々に脱却し、返礼品主力商品の旅館利用券が増加傾向。これにより、件数は増加する見込み。	ふるさと納税の寄附目的を拡充(教育分野⇒教育分野・観光分野・コロナ)【寄付見込額55,000千円】	◆ふるさと納税について、寄附者のニーズに対応するため返礼品目の増加を図った。(令和3年度末 154件→令和4年12月現在 161件) ◆企業版ふるさと納税の取組みを開始(R4年度)	700件 4,000件 (R4修正)	観光交流課
つながり基本事業にする地域づくり	基本事業にする地域づくり	まちづくり交付金活用件数(住民グループ)	4件	2件	コロナ禍の影響で開催予定のイベントを取りやめることがあった。実施主体が個人となって取り組む様子が見られた。	活用促進に向けた情報発信 ・三朝中、中部の高校へのPR ・行政無線、町報等 ・地域づくり研修会でのPR 相談アドバイスの実施 【事業名】"みささする"実践交付金…決算額119千円	2件	1件相談があったものの、事業計画の詳細が確定せず、次年度以降に実施の意向あり。	活用促進に向けた情報発信 ・三朝中、中部の高校へのPR ・行政無線、町報等 相談アドバイスの実施 【事業名】"みささする"実践交付金…予算額900千円	◆地域づくりの今後について、地域協議会の在り方を通して議論(地域協議会の在り方検討会) 【企画課】 ◆令和5年度において、地域協議会の連携事業を実施できるように調整している 【企画課】	8件	企画課
		まちづくり交付金活用件数(集落)	1件	0件	集落からの動きがなかった	活用促進に向けた情報発信 ・行政無線、町報等 ・地域づくり研修会でのPR 相談アドバイスの実施 【事業名】"みささする"実践交付金…決算額119千円	1件	大栴区で石碑補修を支援した。	活用促進に向けた情報発信 ・行政無線、町報等 相談アドバイスの実施 【事業名】"みささする"実践交付金…予算額1,200千円		2件	企画課
		地域協議会協働事業件数	—	0件	コロナの影響で事業中止された。	地域協議会活動の支援を実施する。 【事業名】地域協議会パワーアップ交付金…決算額：12,000千円	3件	小鹿・三徳・みささ村が合同でGG大会開催・・・R2年度から地域交流ゴルフ大会【R4年】三徳小鹿こども祭り【R4年】	地域協議会活動の支援を実施する。 【事業名】地域協議会パワーアップ交付金…予算額：12,000千円 【事業名】地域活動チャレンジ補助金…予算額90千円		3件	企画課

## 第2期三朝町まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標検証（令和4年度）

令和5年2月27日  
企画課

### 【はじめに】

令和4年度は、昨年度に引き続いて新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、第8波のピーク時には県内の1日あたりの新規感染者数は1,681人を記録するなど、日常生活をはじめ、多くの活動に影響が及んだところです。

一方で、新型コロナウイルス感染症と共生するという考え方(with コロナ)が浸透し、できる形を模索しながら、イベントや交流活動の実施が見られるようになりました。

町の動きに目を向けると、温泉を活用した健康まちづくり事業の構想策定に取り掛かっており、町民を交えた検討も進んでいます。また、小学校施設整備事業は、工事着工に取り掛かるなど新しい動きが見られました。

引き続き三朝町のまち・ひと・しごとの創生に向けて、一つ一つの項目において設定された目標数値を達成できるよう、取り組みを続けていく必要があります。

### 1 重要業績評価指標に向けた数値の動き

分野別将来像と基本事業にもとづいて設定した項目ごと重要業績評価指標のうち、令和3年度数値（確定）と、令和4年度数値（見込）については、【別表1】のとおりです。

なお、各項目の数値に係る分析、関連する事業については【別表2】のとおりです。

### 2 まち・ひと・しごと創生に関連するトピックス(主だったもの)

次のとおりです。その他のトピックスについては、【別表2】のとおりです。

#### 分野別将来像1 感性と自立心を育む町

◆小学校施設整備事業について、令和元年中から取り組みを開始

(令和元年～令和2年…基本設計、令和2年～令和3年…実施設計、令和4年～…工事着工) ……【教育総務課】

◆本町の友好交流都市であるフランス共和国ラマルー・レ・バン町と台湾台中市石岡区へ中学生を相互派遣し、学校訪問やホームステイによる交流を継続実施(令和2年～令和4年はコロナ禍により中止)

※令和4年は、派遣ができなくても国際感覚を養ってもらうべく、講師等を派遣して取り組みを実施

◆令和4年3月から、全区長を対象に、集落の困り感などの実態調査を行い、その結果を基に、地域づくりの議論(地域協議会の在り方検討会)を展開……【企画課】

◆芸能・文化ウィークと称して、町文化団体連絡協議会主催の芸能文化祭、町民作品展、初開催となる「三朝町将棋フェスティバル」、町民による竹灯り作品展「晩秋の竹灯

路」など文化芸術に関するイベントを期間中に集中して開催・・・【社会教育課】

## 分野別将来像2 支えあいでつながる町

- ◆団員数が減少傾向にある中、全団員を対象にアンケート調査を実施し、団運営や処遇改善への取り組みを検討・・・【総務課危機管理局】
- ◆年々、増加の一途を辿る空き家問題について、外部委員による空き家等対策協議会を設置し、横断的な施策を展開・・・【総務課危機管理局】
- ◆令和2年度からコロナ禍の影響により、集落での取組みが停滞している。令和4年作成希望の集落も複数あり、町社協と連携を図り取り組みを進めたが取組達成には至らなかった・・・【総務課危機管理局】
- ◆計画どおりバス路線の見直しを行い、令和3年10月から自家用有償旅客運送による町営バスの運行を開始。新交通体制を構築・・・【企画課】

## 分野別将来像3 いのちと健康を育む町

- ◆町独自の取組として、三朝温泉病院と連携して産後の母体をケアする産後ケア健診を実施。身体負担の軽減を図ることで、心身共に安定して育児できる環境を整えることが目的。受診率は100%・・・【健康福祉課】
- ◆出生見込みに応じた保育ニーズの適切な設定を行い、過不足なく受け入れることができる体制を確保・・・【町民課】
- ◆定員を適正に設定することで、指定管理の経営の安定化を図り、保育サービスの確保に努めている・・・【町民課】
- ◆地域に子育て支援拠点を設置し、子育て中の保護者の仲間づくりや育児不安等の解消を図ることで、子育て家庭の健やかな育ちを促進する(離乳食相談・子育てあっぷ講座・ウェルカム baby クラス等の実施)・・・【町民課】
- ◆産後ケアサービスの利用促進を図り、支援が必要な方がためらうことなくケアを受けられる体制を整えた。サービス利用者は、令和3年度まで0件であったが、令和4年度は、9件(実人数3人)に増加・・・【健康福祉課】
- ◆国の動向として、令和4年度から不妊治療が保険適用となり、治療が受けやすい体制整備が進み、保険適用外の費用助成についても国県の動向を見ながら実施・・・【健康福祉課】
- ◆出産・子育て支援交付金事業により、妊婦や0~2歳の子育て家庭に寄り添う支援を充実させた。今後も、経済的支援と、相談支援を実施・・・【健康福祉課】
- ◆サロン以外に新たな集いの場の一つとしてショッピングデイサービス事業を3集落で実施・・・【健康福祉課】

## 分野別将来像4 豊かな資源を活かす町

- 国・県の支援と連携し、コロナ禍の中でも出来る限りの誘客支援・事業所支援を実施

- ◆国のG o T o トラベル事業、県のWe L o v e 山陰キャンペーン等の支援と連携し  
コロナ禍の中でも、出来る限りの誘客支援・事業支援を実施 ……【観光交流課】
- ◆今後の三徳山の誘客を促進する環境整備（三徳山遥拝所の移転新設(鳥取県)）を実施  
……【社会教育課】
- ◆高収益作物の産地化を目指しブロッコリー試験栽培（初夏採り）の実施。試験の結果  
を基にした栽培指導を行い栽培振興を実施 ……【農林課】
- ◆農作業の効率化を高めるドローン・アシストスーツの普及、導入を図ることを目的に  
実証事業を実施 ……【農林課】

### 分野別将来像 5 笑顔で元気に暮らせる町

- ◆ふるさと納税について、寄附者のニーズに対応するため、返礼品目を増加し対応  
（令和3年度末：154品→令和4年12月時点：161品） ……【観光交流課】
- ◆とっとり暮らしアドバイザーを2名任命（令和4年度） ……【観光交流課】
- ◆地域おこし協力隊（移住促進）を1名採用（令和4年度） ……【観光交流課】
- ◆企業版ふるさと納税の取組みを開始（令和4年度） ……【観光交流課】

## 三朝町過疎地域持続的発展計画

## 事業実施状況及び達成状況

## 1. 「地域の持続的発展のための基本目標」の達成状況

## ① 目標：令和7年の人口規模5,800人

表1 三朝町の推計人口

(鳥取県人口移動調査 単位：人)

	令和2年	令和3年
総人口	6,006	5,915
年間増減	-102	-91

※各年10月1日現在

## 【評価】

令和3年の年間減少幅は令和2年よりやや小さくなったものの、依然として人口減少に歯止めがかかっていない状況といえる。このまま年間100人前後の人口減少が続けば、令和4年から5年には人口が5,800人(令和7年の目標値)を下回ってしまうことが見込まれる。

## ② 目標：出生数の維持、自然減年間60人の抑制

表2 三朝町の年別出生・死亡数

(鳥取県人口移動調査 単位：人)

	令和2年	令和3年
出生数	23	20
死亡数	91	137
自然増減	-68	-117

※各年1月1日～12月31日

## 【評価】

令和3年の自然増減は、死亡数の増が主因となり、令和2年より減少幅が大きくなっている。また、出生数はやや減少しており、引き続き出生維持に向けた施策が必要といえる。

③ 目標：転出超過の解消

表3 三朝町の年別転出・転入者総数  
(鳥取県人口移動調査 単位：人)

	令和2年	令和3年
転入者総数	133	114
転出者総数	179	148
社会増減	-46	-34

【評価】

令和3年は、令和2年より減少幅がやや小さくなったものの、依然として転出超過(社会減)の状態にある。転出者が減少しているのは好材料であるものの、転入者も減少しているため、転出超過の解消には転入者増への施策が必要といえる。

④ 目標：若年者の転入促進

表4 三朝町の年別若年層転出・転入者総数  
(鳥取県人口移動調査 単位：人)

	令和2年	令和3年
転入者総数	61	52
転出者総数	113	87
社会増減	-52	-35

※若年層：15歳～34歳

【評価】

令和3年の若年層の転入者は、令和2年より減少した。一方で、若年層の転出者はより大きな幅で減少しており、若年層の流出は一定程度食い止められたといえる。若年層人口は出生数に直結することから、若年層の移住・定住に向けた施策が必要といえる。

## 2. 事業計画の実施状況

○：過疎対策事業債を充当し実施した事業

／：当該年度に計画未記載の事業

施策区分	事業内容	R3	R4
2 移住および定住、地域間交流促進、人材育成	若者等定住助成事業		
	移住定住促進事業	○	○
	地域・集落協働活性化事業		
3 産業の振興	テレワーク・サテライトオフィス整備事業		
	三朝温泉街周遊整備事業	○	
	三徳山遥拝所整備事業		
	日本遺産魅力発信施設整備事業		
	三朝温泉観光客誘致事業		
	日本遺産魅力発信推進事業		
	三朝温泉商品開発事業		
	三朝町創業支援事業	○	
	担い手農家支援事業	○	○
	三朝町次世代農業担い手育成事業		
	三朝の特産物振興加速化プロジェクト	○	○
	三朝町商工振興事業補助金	／	○
	水田農業サポート体制支援（農業生産法人）		
4 地域における情報化	超高速通信網整備事業（CATV）	○	
	公衆無線 LAN 整備事業		

施策区分	事業内容	R3	R4	
5 交通施設の整備、交通手段の確保	吉田本線 道路改良			
	西小鹿岩本線 道路改良			
	赤松本泉線 道路改良	○		
	井土線 道路改良			
	実光神倉線 法面改良			
	高清水高原線 道路、法面改良			
	若杉線 道路改良			
	恋谷線 道路改良			
	福本本線 道路改良			
	粟谷線 道路改良			
	株湯線 道路改良			
	大谷線 道路改良			
	牧本線 道路改良			
	堂ノ前線 道路改良			
	片柴線 道路改良		○	
	大瀬中央線 道路改良			
	橋りょう長寿命化事業			
	小鹿農免農道 法面改良事業			
	林道若桜江府線 法面、防護柵改良事業		○	
	林道波関俵原線 法面、防護柵改良事業		○	
	林道福吉木地山線 法面改良事業			
	林道南三朝線 法面改良事業			
	県営林道開設事業負担金 (波関俵原線、俵原中津線、富海福山線)		○	○
	乗用式小型除雪機の整備			
	歩道除雪機の整備		○	
	遠距離通学費補助事業		○	○
道路施設点検事業		○		
町有償運送運行事業				

施策区分	事業内容	R3	R4
6 生活環境の整備	簡易水道等の改良	○	○
	流域下水道負担金	○	○
	下水道長寿命化事業費	○	
	農業集落排水処理施設機能強化事業費		
	最終処分場増設事業負担金		
	防火水槽、消火栓等水利整備	○	○
	消防車両整備		○
	消防用施設整備事業		
	消防車両整備負担金		
	消防通信指令センター総合整備負担金		
	下水道長寿命化計画策定費	○	○
	簡易水道事業会計法適化事業	○	○
	下水道事業会計法適化事業	/	○
	集落排水処理事業会計法適化事業	○	○
	A E D 設置事業	○	○
三朝町空家等撤去費助成事業	○	○	
7 高齢者等の保健・福祉の向上および増進	町立保育園整備事業（賀茂保育園・竹田保育園）		
	みささこども園整備事業		
	町立福祉センター施設整備事業		○
	温泉を活かした健康・町づくり施設整備事業		
	外出支援サービス事業		
	訪問介護サービス支援事業	○	○
	高齢者交通費助成事業	○	○
	保育料無償化モデル事業	○	○
	医療費助成事業		
	三朝町すこやか乳幼児家庭保育応援事業	○	○
	温泉を活かした健康・町づくり事業		
	子どもの遊び場整備事業		

施策区分	事業内容	R3	R4
9 教育の振興	小学校環境整備事業	○	○
	中学校環境整備事業		
	調理センター整備事業		○
	放課後児童活動拠点施設整備		
	賀茂地域拠点活動施設整備		
	みささ村地域拠点活動施設整備		
	地域活動拠点再整備		
	旧学校跡地再整備		
	社会体育施設整備	○	
	図書館整備事業		
	多目的展示施設整備		
	三朝町総合スポーツセンター施設整備		
	高勢公民館施設整備		
	高勢地区多目的ホール新築事業		
	三徳地区多目的研修会施設改修事業		
	竹田公民館施設整備		
	小鹿地区多目的研修会施設整備		
	国際感覚豊かな地域人材育成事業		
	少人数学級加配教員配置負担金		
三朝町教育 ICT 学びの充実推進事業		○	
10 集落の整備	集落活性化補助		
11 地域文化の振興等	三朝町総合文化ホール施設整備		
	世界遺産登録運動支援		
12 再生可能エネルギーの利用促進	再生可能エネルギー導入補助		

## 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証について

資料4

※全国で実施されている典型的事業のみ効果検証を行った。

No	事業名	事業概要	担当課	総事業費 (円)	補助対象事業 費 (円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
1	新型コロナウイルス感染症対策観光支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた旅館及び事業者等の事業継続支援と町内観光3団体の活動への支援	観光交流課	23,900,000	23,900,000	R2.5.20	R3.3.31	助成金給付件数：3件 助成給付総額：23,900千円	観光団体に効果的な支援を行うことが出来た。
2	事業継続支援交付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた旅館及び事業者等の今後の事業継続及び感染予防対策を支援	観光交流課	47,000,000	47,000,000	R2.7.1	R3.3.31	助成金給付件数：117件 助成給付総額：44,900千円	町内の事業所の事業継続を支援することが出来、非常に感謝された。
3	温泉配湯及び上下道事業等特別会計繰出・補助	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた旅館及び事業者等の今後の事業継続及び感染予防対策を支援	建設水道課	11,031,316	11,031,316	R2.7.8	R3.3.16	温泉配湯：12社（12件） 上水道：34社（46件） 下水道：32社（41件）	
4	プレミアム商品券発行事業	町内での消費喚起と旅館への集客促進	観光交流課	9,077,500	9,077,500	R2.8.20	R3.3.23	商品券等発行総額：8,578千円 利用可能課名店舗数：97店舗 消費喚起倍率：1.29倍	町内事業所の消費喚起に資することが出来た。
5	三朝温泉誘客キャンペーン事業	近郊及び全国に向けた三朝温泉誘客事業支援	観光交流課	16,030,000	16,030,000	R2.7.1	R3.3.31	・三朝温泉連泊キャンペーン 期間：R2年7月1日～9月30日 利用人数：2,184人 ・情報発信事業	
6	新型コロナウイルス感染症予防対策事業（観光施設）	感染症予防対策	観光交流課	495,660	495,660	R2.7.15	R2.8.26	支援施設数：8施設 消毒液購入数：99個	町内施設の感染症予防のための備品をそろえることが出来た。
7	公共施設等新型コロナウイルス感染防止対策事業	町内の公共施設等における感染防止対策を行うことで、町民が安心できる環境を創設し、かつ職場内等における職員の感染拡大防止対策を講じる。また、町内感染者の発生に備え防護用の資材等を調達、確保する。	総務課・健康福祉課・町民課	3,077,045	2,891,545	R2.4.1	R3.3.31	体温計購入数：11個 パーティション購入数：83個	公共施設の感染症予防のための備品をそろえることが出来た。
8	広域連合新型コロナウイルス感染予防対策事業	鳥取ふるさと広域連合庁舎における感染予防対策として、庁舎2階に集中している職員を3階の会議室に分散させるため会議室等を改修するもの	総務課	84,206	84,206	R2.10.8	R2.12.21	改修に係るパーティション設置及びフロアカーペットの交換 改修費用総額987千円（1市4町負担：本町負担額87千円）	
9	防災活動支援事業	避難所の感染予防対策とプライバシーを確保するため、3つ折り式パーティションを設置し、動線分離と居住スペースの分けを行う。	総務課	3,300,000	3,300,000	R2.10.5	R2.11.13	パーティション購入数：60個	指定避難所開設における避難者の動線分離と居住スペースの飛沫感染予防・プライバシー確保に大いに役立った。
10	コンビニ収納システム導入事業	町税等の納付を非接触で行うためスマートフォン決済アプリを活用するため、コンビニ収納システムを導入する。	町民課	2,148,520	2,148,520	R2.5.26	R3.3.31	機器整備件数：1件	令和3年度の税収納においてコンビニを利用した納税者は増えており、非接触納付による感染症対策が進んでいる。
11	ひとり親世帯応援給付金	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、収入が不安定となった低所得のひとり親家庭を支援する。	町民課	2,400,000	2,400,000	R2.9.28	R2.10.26	支給対象者：65人 対象児童：110人	
12	子ども・子育て支援交付金	放課後児童健全育成事業にかかる新型コロナウイルス感染症対策	町民課	248,608	84,608	R2.4.1	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症対応開設：4日×2箇所	臨時休校時における児童の預かり体制を確保し、感染症の拡大防止に寄与した。

## 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証について

資料4

※全国で実施されている典型的事業のみ効果検証を行った。

13	新型コロナウイルス感染症対策医療機関等支援交付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた医療機関や介護保険施設の支援	健康福祉課	2,600,000	2,600,000	R2.4.1	R3.3.31	助成金給付件数：9件 助成金給付総額：2,600千円	医療機関の受診者数の減少や老人介護保険施設のサービス利用の減少（自粛等）に伴い、経営に影響が出ていたが、支援金を交付することにより経営の維持、ひいては地域医療体制の維持及び介護保険事業のサービス提供を維持することができた。
14	休日急患診療所及び病院群輪番制病院運営負担金	新型コロナウイルス感染症の影響による中部休日急患診療所の患者数の減少に伴い、医療体制の維持が難しくなっていることから、運営費を支援する。	健康福祉課	93,737	93,737	R2.4.1	R3.3.31	1市4町負担：本町負担額93,737円	
15	三朝町健康マイレージ事業	町民の外出自粛による健康被害をなくすため、感染症対策をしながら健康づくりをする人を増やす。	健康福祉課	1,827,030	1,827,030	R2.4.1	R3.3.31	健康手帳作成：361,900円 マイレージポイントにより賞品贈呈：1,465,130円	
16	上下水道事業等特別会計繰出・補助	上下水道料金等（水道、簡易水道、下水道、集落排水）の非接触納付を推進するため、スマートフォン決済アプリで納付可能なシステムを構築する。このシステムには非接触の決済アプリが活用できるコンビニ収納システムを導入する	建設水道課	913,000	913,000	R2.10.1	R3.3.26	機器整備件数：1件	4月の運用後はスマホ決済も増加しており、非接触による感染防止対策として効果が出ている。
17	三朝温泉誘客キャンペーン事業【第2弾】	町内・近郊及び全国に向けた三朝温泉誘客事業支援	観光交流課	94,035,297	94,035,297	R2.9.28	R4.3.4	旅館利用券発行枚数：2,089枚 OTAクーポン利用者数：3,737本 連泊宿泊支援者数：4,189人	各種事業実施により観光客数の落ち込みを最小限に抑えることが出来、非常に効果があった。
18	公共施設等の管理維持体制持続化事業（新型コロナウイルス感染症対策）	指定管理者制度を導入している公共施設等について、管理維持体制の持続化を図るため、支援を行う。	観光交流課	8,300,000	8,300,000	R2.9.28	R3.3.31	助成金給付件数：4件 助成金給付総額：8,300千円	集客人数が減少している公共施設に効果的な支援を行うことが出来た。
19	公衆浴場応援事業	住民・観光客が利用する、公衆浴場について、管理体制の維持体制の持続及び環境整備を支援する。	観光交流課	4,000,000	4,000,000	R2.9.28	R3.3.29	助成金給付件数：2件 助成金給付総額：4,000千円	集客人数が減少している公衆浴場に効果的な支援を行うことが出来た。
20	新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給基金造成事業	新型コロナウイルスに係る利子補助金4・5年目の利子を基金を造成する。	観光交流課	7,820,000	7,820,000	R2.9.18	R3.3.31	借入事業者：48事業者 のべ85件	
21	地域の魅力の磨き上げ事業	地域の文化資源等を活用し、磨き上げを行う団体に対して必要経費の一部を支援する。	観光交流課	5,000,000	5,000,000	R2.10.16	R3.3.22	ガス窯整備、土撈拌機等整備、電気・換気工事、情報発信	
22	おでかけ応援キャンペーン負担金	鳥取県中部地区の広域的な取組として県外誘客に向けたキャンペーンを展開するため、DMOへ負担金を拠出する。	観光交流課	1,300,000	1,300,000	R2.10.2	R3.3.31	応募総数：13,600名 当選者：1,280名	
23	行政事務デジタル化推進事業	役場内での密を避けるため、行政事務のデジタル化を進めテレワーク、WEB会議開催等に向けた体制を構築する。	企画課	16,917,120	16,917,120	R2.12.11	R4.3.31	テレワーク、WEB会議システム、RPA、議事録作成支援システムの導入	WEB会議やテレワークなどがスムーズに実施でき、行政事務のデジタル化と感染症対策に大いに効果があった。
25	大学生等生活支援給付金	社会経済活動が制限される学生が安定した学生生活をおくることが出来るよう支援する。	企画課	5,030,000	5,030,000	R2.10.1	R3.1.31	町内16人 30,000円/人 町外91人 50,000円/人	
26	給食で畜産農家応援事業	コロナ禍で販売が停滞した牛肉の消費拡大を図るため、町内の学校、保育園の給食献立に、三朝産和牛を提供	農林課	325,296	325,296	R2.10.16	R2.12.22	給食メニュー 10/16：ハンバーグ、 12/16：ビーフシチュー	

## 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証について

資料4

※全国で実施されている典型的事業のみ効果検証を行った。

27	畜産農家事業継続支援交付金	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた畜産農家の事業継続支援	農林課	1,730,284	1,730,284	R2.10.1	R3.3.31	①肉用牛の枝肉価格が低迷し、所得が下がった場合に交付される「肉用牛肥育経営安定対策事業」の積立金のうち生産者負担の軽減（1/2助成） ②牛マルキン制度が発動された際に、牛マルキンでは補填されない部分への補填 助成給付総額：1,730千円	牛マルキン制度が発動が重なる危機的な状況となる中、上乗せ補填及び生産者積立金に対する助成拡充により、畜産農家の経営を維持することができた。
28	直売所魅力アップ事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来訪客の減少した農産物直売施設の魅力向上による誘客を目的とした支援	農林課	16,708,018	16,708,018	R2.12.10	R3.12.21	①直売所出荷農家支援：機械、設備等の導入支援（対象者36名） ②おひさま市改装：直売施設内装・外装改修を実施 ③誘客キャンペーン：直売所で1,000円以上購入した方を対象に抽選で町特産品を贈呈（応募総数781通、当選者39名）	
29	特選三朝米生産者支援事業	町内旅館休館に伴い、旅館への「特選三朝米」の出荷量が減少したことにより、減収した生産者への支援	農林課	831,113	831,113	R3.1.28	R3.2.24	対象者：11経営体・人 助成給付総額：831千円	町内旅館が休館したが、旅館へ米を販売していた農家の収入減少部分を支援することができ役立った。
30	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業	教育総務課	480,137	240,137	R2.4.1	R3.3.15	年間を通して三朝小学校、三朝中学校に消毒用アルコール、マウスシールド等を配備	
31	新型コロナウイルス感染症予防対策事業（図書館）	図書館内の感染予防対策により快適な読書環境を整える。	図書館	108,900	108,900	R2.11.9	R2.11.27	図書館2階会議室に換気扇を設置	
32	国民宿舎事業会計繰出・補助	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町営施設の指定管理者の事業継続及び感染症予防対策を支援	財政課	11,356,176	11,356,176	R3.2.22	R3.3.5	指定管理者：(株)ジーライオン 感染防止に係る物品・設備費	
33	新型コロナウイルス感染症予防対策事業（文化ホール）	総合文化ホールにおける感染症対策のため、ベルトパーテーション及びサーマルカメラ等を設置し感染拡大への予防を徹底を図る	文化ホール	1,045,000	1,045,000	R2.11.6	R2.12.14	体温計購入数：2個 パーテーション購入数：12個	入場者に対する迅速な検温実施と、施設内の飛沫感染防止に役立った。
35	環境にやさしい「新しい旅行スタイル」整備事業	「新しい旅行スタイル」の推進を図るため、電気自動車用急速充電器を整備し、観光ビジネスの促進を図る。	観光交流課	7,095,000	7,095,000	R3.2.5	R3.5.19	整備場所：三朝温泉多目的駐車場敷地内 整備基数：1基（急速充電）	

306,308,963 305,719,463

# 日本遺産を通じた地域活性化計画

資料 5

## 『六根清浄と六感治癒の地～日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉～』

### 事業進捗（令和3年度実績）

令和5年2月27日 三朝町

#### (1) 地域活性化における目標と期待される効果

区分	指標	R3目標値・実績値			備考
		目標	実績	達成度	
-	観光客入込数（暦年）	246,000人	198,977人	未達成	コロナ禍の影響によるもの
	外国人観光客数（暦年）	1,000人	32人	未達成	コロナ禍の影響によるもの
	宿泊者数（暦年）	227,000人	188,702人	未達成	コロナ禍の影響によるもの
	三徳山入込客数（暦年）	33,000人	25,041人	未達成	コロナ禍の影響によるもの
	地域の文化に誇りを感じる児童生徒の割合	70%	69.4%	達成	※サンプル数：359人
	日本遺産の認知度（住民）	70%	78%	達成	※サンプル数：86.3%×91.2%
	日本遺産の認知度（観光客）	30%	20%	未達成	※サンプル数 県外者：11,503人
	構成団体が日本遺産を活用して行った事業	75件	105件	達成	日本遺産を活用して行った事業、取組数
	三朝町ふるさと応援寄附金	27,000千円	34,823千円	達成	

#### (2) 地域活性化のために行う事業

区分	指標	R3目標値・実績値			備考
		目標	実績	達成度	
1 組織整備	①「日本遺産活用推進協議会」活動	3回/年	3回/年	達成	会議開催回数
	②「日本遺産を守る会」活動	420人/年	397人	未達成	守る会会員数
	③「日本遺産を活かす会」活動	200人/年	96人/年	未達成	日本遺産ストーリー体験者数
	④「役場推進チーム」活動	7回/年	7回/年	達成	
	⑤ふるさと応援寄付金	27,000千円	34,823千円	達成	
2 戦略立案	①日本遺産活用調査事業（旅行者向け）【マーケティング・アンケート調査】	認知度30% 満足度60%	認知度20% 満足度88.7%	未達成	※認知度：マーケティング調査 ※満足度 得々キャンペーン
	②広域連携・インバウンドモニターツアー	1事業	1事業	達成	
	③三徳山学術調査事業（修験道発掘調査事業）	1事業	1事業	達成	
	④ラドン泉の吸入による健康・予防治療効果研究事業【拡充】	1事業	1事業	達成	
	⑤名勝及び史跡三徳山・名勝小鹿溪保存活用計画策定事業	計画策定	策定済	達成	

区分	指標	R3目標値・実績値			備考
		目標	実績	達成度	
3 人材育成	①日本遺産の町「観光人財」育成プロジェクト	2回/年	2回/年	達成	
	②日本遺産地域プロデューサー設置・育成事業	1人		未達成	※R4.6月 設置(1人)
	③地域民間プレーヤー養成事業【拡充】	85人/年	89人/年	達成	
	④文化財の守り人養成事業	60人/年	85人/年	達成	
4 環境整備	①三徳山遥拝所再整備事業	—	—	—	
	②日本遺産ビジターセンター整備事業	—	—	—	
	③三徳山V R (バーチャルリアリティ) 整備事業	—	—	—	
	④指定文化財等保存修理事業	—	—	—	
	⑤日本遺産環境整備活動事業	650人/年	727名/年	達成	地域協議会・観光団体等
	⑥窓口情報一元化に向けた機能充実	5,400人/年	6,000人/年	達成	
	⑦山陰地域限定特例通訳案内士活用事業	2件/年	0件	未達成	コロナ禍の影響によるもの
	⑧三朝温泉BWA整備事業	—	—	—	
5 観光等事業化	①日本遺産インバウンド誘客促進事業(オンラインツアー等含む)	1,000人	32人	未達成	コロナ禍の影響によるもの
	②日本遺産関連商品企画開発事業	2商品/年	5商品程度	達成	白狼堂商品・旅館企画等
	③三徳山三朝温泉・自転車で巡る日本遺産周遊事業	40人/年	125人/年	達成	～R3.11月まで
	④教育旅行誘致促進事業	31団体/年	24団体	未達成	コロナ禍の影響によるもの
	⑤日本遺産三徳山三朝温泉連泊推進事業	10,700人/年	21,159人/年	達成	
	⑥「名湯と修験の道を旅するプラン」事業	10人/年	96人/年	達成	旅館宿泊者を対象とした三徳山ガイド
	⑦季節限定直行バス運行事業	1,000人/年	734人/年	未達成	コロナ禍の影響によるもの 1路線のみ
	⑧日本遺産を活かす景観計画策定事業	3回/年	3回/年	達成	実務者協議
6 普及啓発	①日本遺産認知度調査事業(地域住民・事業者等)	70%/年	平均79.8%	達成	児童生徒の認知度83.3% デジタルマーケティング 県内認知度70% 得々キャンペーン 中部認知度86.3%
	②「日本遺産認定三朝町民の日」推進事業	—	—	—	
	③大学・行政との協力連携事業	30人/年	52名	達成	鳥取短期大学との連携
	④GIGAスクール構想を活用した町内小中学校との連携事業	60%	69.4%	達成	
	⑤町内小中学校教職員を対象とした日本遺産研修事業	60%	69.4%	達成	※研修事業はコロナ禍により中止
	⑥「日本遺産コーナー」の拡充(町報・パネル展)	70%/年	78%	達成	
7 情報編集・発信	①日本遺産情報発信ビジョン策定事業	35,000pv	65,110pv	達成	
	②情報媒体のデジタル化事業	1,000人/年	2,023人/年	達成	観光協会HP数 訪問者数 477,976人 " インスタグラム フォロワー数 2,023人 " フェイスブック フォロワー数 2,798人 観光推進機構インスタグラム フォロワー数 1,077人 " フェイスブック フォロワー数 1,786人
	③三朝温泉観光素材作成事業	60回/年	72回/年	達成	
	④町公式日本遺産HP・ポータルサイト等広報媒体の活用	35,000pv	65,110pv	達成	

# 基本構想原案における事業の方向性の3つの柱

## 基本構想

WG会議：原案作成 R4. 11～R5. 2  
検討委員会：策定協議 R5. 2～R5. 3



健康づくりの現状

温泉の現状

課題

既存計画との関連

事業の方向性

スケジュール

### ① “三朝温泉”を知ることによる温泉活用への動機をつくる

観 触

【方向性】  
まずは、町民に三朝温泉の知識をもっと知ってもらい取り組みを進めていく。

【取り組み例】

- 三朝温泉の効能等をまとめたミュージアム機能を整備
- 三朝温泉を学ぶ機会を創出
- 町民ラジマリエ資格取得応援・育成（現行制度の応用）
- 町民主体の温泉活用報告会の開催 など

【必要なこと】

- ◆ミュージアム機能の検討
- ◆既の実施中の「知る機会」整理 など

### ② 温泉と健康づくりを連携させる

心

【方向性】  
温泉と健康づくり、運動を組み合わせた仕組みをつくる。

【取り組みの例】

- 三朝温泉独自の「湯道」作法を構築
- 三朝温泉健康アプリの開発 など

【必要なこと】

- ◆連携事業の実証事業（スポ庁）
- ◆必要となるアプリの検討 など

### ③ 入浴等施設を整備する

聴 味 心 香

【方向性】  
入浴ができる施設に必要な機能を追加した施設を整備する。

【取り組みの例】

- 入浴等施設の整備
- 相互補完の仕組み構築
- 特産品（食）との連携 など



【必要なこと】

- ◆機能の整理
- ◆財源確保
- ◆設計業務
- ◆調査業務など



## 基本計画

検討委員会：策定協議 R5. 4～



ミュージアム  
・  
知る機会の検討

温泉×健康  
(スポ庁活用)

整備施設計画

- ◆コンセプト
- ◆規模
- ◆場所
- ◆機能 等

( 令和 4 年度 )

第 2 期三朝町まち・ひと・しごと創生推進会議における意見

委員氏名 \_\_\_\_\_

( 御意見等ありましたら、自由に記入ください )